

放送回数	ゲスト人数	年度	放送日	ゲスト(敬称略)	内容	
340	164	2021	04月18日	品川区の町工場 東亜精工社長	濱田次郎	父が亡くなる前「工場を継ぐのはお前だ」と言われ50歳にしていきなり訪れた転機。工場を継ぐ決意をするまでの心境や、今でも毎日工場で製品作りを学びながら、自分の中であたためていると仰る夢や、創業100年に向けての意気込みなど
339	〃	2021	04月11日	〃	〃	日本が誇る技術を継承する品川区の町工場の次男に生まれ、工場を継ぐことは夢にも考えず、ビリヤード、プールバー、ファッション業界、飲食業界、会社経営など、小さい頃から好きなことにいそしんできた人生に、転機が訪れるまで
338	163	2021	04月04日	老舗和菓子店「木挽町よしや」3代目 単独で銀座もの繋ぎプロジェクトを始める	斉藤大地	コロナ禍で活気を失った銀座で、老舗店舗などが物々交換を繰り返しながら、街の魅力を発信してきた「銀座もの繋ぎプロジェクト」。老舗商店から大手企業、ホテル、個人のデザイナーまで、さまざまな業種に輪が広がったプロジェクトの中身について
337	162	2021	03月28日	プロフィギュアスケーター	荒川静香	目標を見失っていたにも関わらず2006年のトリノ五輪出場を決めた経緯やショートプログラム3位から逆転し金メダルに輝いた時の心境。プロ転向後、競技とは全く違うアイスショーの世界にひかれていった理由、その魅力などについて
336	〃	2021	03月21日	〃	〃	2004年の世界選手権で優勝を遂げ、憧れのアイスショーへの転向も考える中。世界女王として臨んだ翌年の世界選手権は9位、日本人で最下位だったため、目標を見失い、どこに進んでいるかも分からなかったという当時の心の葛藤などにつ
335	161	2021	03月14日	アートディレクター	川上恵莉子	独立後、ドイツに住んでいたパートナーと出会ったことで、住まいをベルリンに移して感じる事、場所を選ばない仕事の魅力や、世界で生きていくために心がけていることなどについて伺います。世界を股に掛け、数多くのデザイン賞を受賞された川上さんが、いま改めて思うこととは？
334	〃	2021	03月07日	〃	〃	お店や企業のコンセプト、商品開発、売り方に関わり、ロゴ・パッケージ・ポスター・WEB、クリエイティブディレクター、営業、デザインなど…多岐にわたる実際の仕事について
333	160	2021	02月28日	理化学研究所・計算科学研究センター センター長	松岡聡	中学生の時に、秋葉原でコンピューターに出会い、家庭用ゲームソフトの開発に携わり、30年近い研究人生でたどり着いた「富岳」。スパコン開発は、その頂に迫るにつれ、物理的・技術的な限界点を迎えつつあるが、まだ行きつくところが見え
332	〃	2021	02月21日	〃	〃	新型コロナウイルスの飛沫の拡散予測などで成果を出し始めているスーパーコンピューター「富岳」。間もなく本格運用するのを前に、企業や研究機関が使うアプリケーションを最高性能で動かすことを目指してきたという「富岳」の開発秘話など
331	159	2021	02月14日	俳優	六角精児	俳優業の傍ら友人らと結成したバンド活動についてや、興味があった鉄道を趣味にしようと、改めて乗っているうちに虜になったという鉄道旅の魅力、哲学的な人生観について
330	〃	2021	02月07日	〃	〃	教育熱心な母親のもとで育ちテストの点数が悪いと改ざんしたエピソードや、高校生の時に演劇に出会い、初め興味がなかった芝居の世界にひかれていった訳に
329	158	2021	01月31日	落語家	林家たい平	闘病中のこん平師匠の代役として「笑点」の大喜利メンバーとなり先輩たちから教わったことや、電車旅が好きだった志ん朝師匠との旅公演の思い出や、生まれ故郷・秩父の魅力などについて
328	〃	2021	01月24日	〃	〃	「落語家になるのを一番反対して一番応援してくれた」と仰るお父様との思い出や、破天荒過ぎて今しゃべれるエピソードが少ないと云うこん平師匠との新幹線

放送回数	ゲスト人数	年度	放送日	ゲスト(敬称略)	内容	
327	157	2021	01月17日	役者・劇団民藝代表	奈良岡朋子	舞台「放浪記」で森光子さんと共演された時のエピソードや、黒澤映画に出演されたときの思い出、唯一の同志・大滝秀治さんとの約束、ご自身の戦争体験やライフワークの朗読公演などについて
326	"	2021	01月10日	"	"	洋画家だった父から画家か役者かの選択を迫られ、1人で描く画家でなく役者の道を選択した理由や、映画で見た宇野重吉氏らの顔が見られると思い、弾みで受験して入ったと仰る劇団民藝について
325	156	2021	01月03日	初の母親調理隊員として第57次南極地域観測隊に参加	渡貫淳子	工夫と節約が求められる南極での調理についてや、人生で一番忘れられないという体験談。家族を日本に残す後ろめたさや、年齢や環境を言い訳にせず勇気を出して任務を達成した人生観
324	"	2020	12月27日	"	"	一念発起して南極地域観測隊調理隊員に応募。3回目にして採用されるまでの奮闘や、隊員の間で病みつきになると評判になった料理や、極限の状況下南極で学んだことなど
323	155	2020	12月20日	メゾンド・プティ・フルのオーナーシェフ、パティシエ	西野之朗 (にしの ゆきお)	お菓子の本場フランスから帰国後、奥さまと開いたお菓子屋さんで焼き方や仕込みにとことんこだわって焼き菓子やクッキーなどをつくる意味や、個性ある菓子作りをするために大切にされていらっしゃるということについて
322	"	2020	12月13日	"	"	フランス料理のシェフを目指すも、菓子の世界に魅了され、本場フランスに渡ることを決意。奥さまを日本に残し、単身パリに渡ったエピソードについて
321	154	2020	12月06日	森林総合研究所(人気鳥類学者)	川上和人	大学に入るまで鳥に一切興味がなかったが研究をするようになった経緯、ダイナミックな「絶滅と移入」の生態系を見せてくれるという西之島や南硫黄島で、保全に向け個体数や生態などを調査研究する魅力やその面白さなどについて
320	"	2020	11月29日	"	"	フラミンゴはなぜピンク色なのか、トキは時には化粧することもある？ キジが桃太郎にスカウトされたわけなど... 鳥の研究に魅せられ無人島で過酷な調査をする意味などについて
319	"	2020	11月22日	"	"	約6600万年前に絶滅したとされる恐竜の一部が鳥類に進化したという説や、鳥が南北には移動しても東西には移動しない理由、空を「飛ぶ」だけではない、とんでもない能力を持ったスーパーバードについて。「好きな鳥はいない」という川上氏が鳥の研究に惹かれるわけとは？
318	153	2020	11月15日	漫画家(人気漫画『キャプテン翼』作者)	高橋陽一	大空翼、若林源三、日向小次郎ら登場人物のキャラクターや、顔つきの描き方や思い、ご自身が率いるクラブチームについて、今取り組まれている新作漫画について
317	"	2020	11月08日	"	"	1981年に始まった「キャプテン翼」は、翼の成長とともに舞台は日本から世界に広がり、アニメ、原作とも国内外のプロ選手に大きな影響を与えたとされる作品の舞台裏について
316	152	2020	11月01日	アストロスケールホールディングス創業者・CEO(宇宙ゴミ除去ベンチャー)	岡田光信	次週も引き続き岡田氏をお迎えし、大学で遺伝学を専攻し卒業後は財務官僚、渡米しIT業界で起業。人生のキャリアがつながり起業し宇宙ベンチャーへ。宇宙ゴミと古い衛星を除去するビジネスについて
315	"	2020	10月25日	"	"	東京大学卒業後、大蔵官僚から海外IT企業経営者に転身、宇宙ビジネスに参入するまでをお聴きしました。IT業界でグローバル経営者として活躍していた岡田氏が、宇宙ゴミ除去事業に乗り出すきっかけになった少年時代の体験とは？
314	151	2020	10月18日	在宅ホスピス医(ふじ内科クリニック院長)	内藤いづみ	余命わずかの末期癌患者、その人生に再び自分らしさという輝きを取り戻してもらおうと身を捧げる気持ちや、コロナの感染拡大で人間が人間らしい尊厳を奪われている時代の終末期の過ごし方などについて

放送回数	ゲスト人数	年度	放送日	ゲスト(敬称略)	内容	
313	"	2020	10月11日	"	"	最先端のホスピスケアを学ぶためイギリスにわたり本場のホスピス施設で学んだ頃のエピソードや、患者の癌の痛みを極力和らげ、残された時間を苦しまずに過ごせるように心を砕くホスピスケアについて
312	"	2020	10月04日	"	"	医者になりたくてなったのに、治る患者と治らない患者を峻別する大学病院に喪失感を覚えていた頃、ある出会いがきっかけで、内科医から在宅ホスピス医に転身する決意をした経緯など
311	150	2020	09月27日	早稲田大学 教授(国語学者)	笹原宏之	漢字に興味を持った理由や、中学生の頃に「当て字」を蒐集、「当て字」に関する30年来の研究成果や、漢字研究の舞台裏について
310	"	2020	09月20日	"	"	中国からきた「漢字」は日本独自のものに変化し、現在も文字が増え続け多様性が増えています。「JIS漢字」「人名用漢字」「常用漢字」の制定に携わってこられた笹原教授に、身近な苗字の話題から古来の漢字まで、意外と知らない漢字の世界。漢字を使いたくなる“日本的感性”など
309	149	2020	09月13日	タレント(『王様のブランチ』映画コメンテーター)	LiLiCo	情報番組『王様のブランチ』にレギュラー出演するようになるまでの経緯や、47歳で『純烈』の小田井涼平さんと結婚したときのエピソードや円満夫婦の秘訣について
308	"	2020	09月06日	"	"	18歳で単身来日し静岡の芸能事務所に入り現地で歌手活動を始めたころの車中泊ホームレス生活や、スナックや健康ランドの舞台上で歌を歌っていた下積み時代、プロレスデビューなど
307	"	2020	08月30日	"	"	スウェーデンでの子どもの頃の思い出や、9歳で両親が別居した時のエピソードや、10歳で初来日した日本の印象など
306	148	2020	08月23日	囲碁棋士(日本棋院所属の囲碁四世代プロのご一家としても話題の棋士名誉棋聖)	小林光一	毎朝AIの棋譜をパソコン上で並べるなど、今も研究に余念がないと仰る囲碁生活や4代プロ棋士という囲碁史に名を残す棋士ファミリーのエピソードについて
305	"	2020	08月16日	"	"	小学校卒業後に北海道から上京、昭和囲碁界の大御所・木谷道場での内弟子生活時代の思い出や布石の考え方、師匠のお嬢さんとの結婚生活について伺いました。囲碁棋士のニックネームや石田芳夫氏、趙治勲氏のお話も。
304	147	2020	08月09日	国立科学博物館標本資料センター センター長(恐竜博士でおなじみ)	真鍋真	東京生まれの東京育ちの真鍋氏が恐竜に興味を持つようになった理由や、大部分の恐竜が絶滅しなかったら、私たち哺乳類の出番はなかったと仰る恐竜の魅力について
303	"	2020	08月02日	"	"	われわれの想像力を刺激してやまない恐竜の魅力や日本が世界的に恐竜人気が高いことや、ここ数年目覚ましい発展を遂げている恐竜研究の舞台裏など
302	146	2020	07月26日	歌舞伎俳優	市川左團次	60代になってからテレビの時代劇に出演するようになった時のエピソードやユニークな収集コレクションや、過去に列座した襲名披露口上など
301	"	2020	07月19日	"	"	大名題の叔父や先輩方、名題下さんなど、歌舞伎界全体に育てられたと仰る左團次さんに舞台にまつわるエピソードなど
300	"	2020	07月12日	"	"	三代目市川左團次氏の家とは違う家に生まれた左團次氏が、小さいころから歌舞伎の世界で活躍されるようになられた経緯について
299	145	2020	07月05日	帯津三敬病院名誉院長(がん診療とともに養生にも造詣が深い名医)	帯津良一	84歳でご自身が日ごろから心がけている健康法や食生活、“あの世”での再会を楽しみに今を生きる死後の世界観などについて
298	"	2020	06月28日	"	"	様々な療法でがんに立ち向かい人間をまるごととらえるホリスティック医学について、末期がんの患者さんとの向き合い方や、その治療法について
297	144	2020	06月21日	レストランジャーナリスト	犬養裕美子	最近人気のおしゃれな人たちが食べに行くレストランについてや、時代が作り上げる料理の上手な食べ方、おいしいお店の選び方について

放送回数	ゲスト人数	年度	放送日	ゲスト(敬称略)	内容
296	"	2020	06月14日	"	"
295	"	2020	06月07日	"	"
294	143	2020	05月31日	タイプデザインディレクター(小塚明朝や新ゴなど有名フォントの生みの親)	小塚昌彦
293	"	2020	05月24日	"	"
292	—	2020	05月17日	映画作家	大林宜彦(追悼番組)
291	—	2020	05月10日	"	"
290	142	2020	05月03日	動物研究家	パンク町田
289	"	2020	04月26日	"	"
288	"	2020	04月19日	"	"
287	141	2020	04月12日	作家	西村京太郎
286	"	2020	04月05日	"	"
285	140	2020	03月29日	京都大学総長でゴリラ研究の第一人者	山極壽一
284	"	2020	03月22日	"	"
283	139	2020	03月15日	エスワイフード 社長(スパイシーで病みつきな味わいの手羽先でおなじみの居酒屋「世界の山ちゃん」などを経営)	山本久美
282	138	2020	03月08日	新政酒造 社長(秋田の人気酒造会社8代目当主)	佐藤祐輔

レストランを取材されていて感じる年代ごとの意識の変化についてや、最近のレストランの経営事情、コロナ禍の影響などについて

日本初のレストランジャーナリストになった経緯やその仕事内容。コロナ禍がなくても危機的状況にある世界のレストランの実情について

和文タイプフォントのひとつ小塚ゴシックや小塚明朝をつくられた時のエピソードや文字に興味を持った経緯、新聞社で書体づくりをするようになった理由など

新聞社ごとに違う書体についてや、新聞と書籍の活字の違いについてなど、なぜか著作権が認められていないという書体づくりの世界について

新潟県長岡市の花火を描いた映画をつくった時の思いや、ガンで余命半年の宣告を受けたときの思いについて。(高畑勲氏とのお話も披露いただいております。)

広島尾道の尾道に育ち子ども部屋で映画の原点を学び、戦争を描いた映画をつくるようになったエピソードなど。(立川談志氏の戦争に対する思いも語っていただいております。)

町田氏おすすめの動物園や楽しみ方、ハダカで動物と向き合う理由や成功したら町田氏の顔のライオンが生まれると仰る究極の目標について

「普通になりたいと思ったことない」という生き方についてや、ゴキブリが好きで部屋中に1万匹飼っていたころの生活などについて

千葉県にある動物研究施設アルティメット・アニマル・シティにお邪魔してインタビュー。町田氏がアルティメット・アニマル・シティを作った理由や、輸入した動物を調教して国内外の動物園に届けるまでのご苦労や仕事内容について

山村美紗氏や夏樹静子氏と過ごした京都での思い出やお二人とのエピソード。湯河原に移り住み古希で結婚後の作家生活や、大衆作家に拘りながら書きたい次回作について

15歳で終戦を迎え、役所勤めから作家に転身後、トラベルミステリーを書くようになった経緯。列車での殺人事件のトリックや、テレビドラマ化で原作が変貌する意外な内幕について

「大学はジャングルだ」という言葉の真意や、AIの発達により人間が生物であることを忘れるとどうなるか。ヴァーチャルな世界で脳をつなぎ合わせていく怖さなどについて

ゴリラと対面するとなぜ気持ちが伝わるのか、その秘密は目など。40年余り野生のゴリラと付き合ってきたからこそわかったこと、ゴリラから教えられたことや学んだことなど

カリスマ創業者として知られた創業者で会長の夫が4年前に急逝。専業主婦だった会長夫人が社長となる決意をして経営を引き継ぎ新業態へ進出するなど、企業に勤めた経験がないからこそ出来た独自の経営論について

日本酒の魅力に気づき秋田の実家に戻り人生を懸け赤字だった経営の立て直しに奮闘。「伝統文化を再創造する」を理念に掲げ添加物を使わない醸造手法への回帰を進めるこだわりなど

放送回数	ゲスト人数	年度	放送日	ゲスト(敬称略)	内容
281	"	2020	03月01日	"	"
280	137	2020	02月23日	山口大学教授	小川仁志
279	"	2020	02月16日	"	"
278	136	2020	02月09日	料理研究家	土井善晴
277	"	2020	02月02日	"	"
276	135	2020	01月26日	作家	篠田節子
275	"	2020	01月19日	"	"
274	134	2020	01月12日	北極冒険家	荻田泰永
273	"	2020	01月05日	"	"
272	133	2019	12月29日	住友化学株式会社執行役員 (蚊帳でマラリア撲滅に尽力)	広岡敦子
271	"	2019	12月22日	"	"
270	132	2019	12月15日	資生堂グローバルイノベーションセンター 主幹研究員(肌のスペシャリスト)	傳田光洋
269	"	2019	12月08日	"	"
268	131	2019	12月01日	美容家・与儀美容室二代目	与儀みどり

放送回数	ゲスト人数	年度	放送日	ゲスト(敬称略)	内容
267	"	2019	11月24日	"	"
266	130	2019	11月17日	演劇評論家	渡辺保
265	"	2019	11月10日	"	"
264	129	2019	11月03日	東京藝術大学 名誉教授・洋画家	野見山暁治
263	"	2019	10月27日	"	"
262	128	2019	10月20日	テレビ特番『グレートジャーニー』でおなじみの探検家・医師	関野吉晴
261	"	2019	10月13日	"	"
260	"	2019	10月06日	"	"
259	128	2019	09月29日	世界的に著名な建築家	槇文彦
258	127	2019	09月22日	株式会社SANCHAI 社長 ネパールのコタンでピーナツバターを生産し、日本でも販売	仲琴舞貴
257	"	2019	09月15日	"	"
256	126	2019	09月08日	写真家	石内都
255	"	2019	09月01日	"	"
254	125	2019	08月25日	株式会社和の優グローバルCEO	ドー・チハウ
253	"	2019	08月18日	"	"
252	124	2019	08月11日	老舗フランス料理店『シェ・イノ』のオーナーシェフ	井上旭

放送回数	ゲスト人数	年度	放送日	ゲスト(敬称略)	内容	
251	123	2019	08月04日	木下サーカス社長	木下唯志	サーカスの会場づくりや開催場所に必要となる条件やその決め方、多くの団員や動物などに対する愛情と知られざる舞台裏、木下サーカスを率いる4代目社長の思いやパッションについて
250	"	2019	07月28日	"	"	サーカスの現場にまで押し寄せている働き方改革についてや、祖父や父親の背中を見て育ち最初は演技者として、後に経営者として、サーカス団を担うまでになった経緯など
249	122	2019	07月26日	作家	梯久美子	小説ではなくノンフィクションを書く醍醐味や書く時に拘っている理由。45歳で生涯を閉じた原爆作家を取材した際、何を感じどう向き合ったのかなど
248	"	2019	07月14日	"	"	作家になった経緯や、第2次世界大戦中の硫黄島の戦闘を指揮し死去した人物の人生に追った作品「散るぞ悲しき—硫黄島総指揮官・栗林忠道—」を取材して書くまでの思いなど
247	121	2019	07月07日	作家	五木寛之	大学進学で上京後の貧乏暮らしについてや、色々な仕事を転々とした頃の思い出、人生を登山に例えての考え方、再学する意味など、人生100年時代の生き方について
246	"	2019	06月30日	"	"	代表作「青春の門」を書かれた頃の気持ちや当時の作品への思い、CMソングや演歌などの作詞家として活躍して60年、歌謡曲への思いなど
245	"	2019	06月23日	"	"	福岡県の筑後で生まれ、学校の教員をしていた両親と一緒に海を越え、物心ついたときには朝鮮半島にいて終戦を迎えてから引き揚げまでの記憶や、「棄民」となった思いについて
244	120	2019	06月16日	第六十二代横綱 大乃国 日本相撲協会広報部長	芝田山康	横綱を引退をする決意をした頃の心境や、引退後、親方になって世の中バブル期に、一から手づくりで自分の相撲部屋をつくったと云う波瀾万丈の相撲人生につ
243	"	2019	06月09日	"	"	相撲部屋に入りけいこに明け暮れた最初の三年間の思い出や、十両優勝して幕内力士になるまでや、平幕で横綱や大関を倒した頃の思い、序二段から横綱にまで上り詰めたときの心境など
242	"	2019	06月02日	"	"	北海道芽室町で生まれ育った子どもの頃の思い出やご両親の子育て法、そして中学三年の夏のある運命的な出会いなど
241	120	2019	05月26日	歌手・女優	松島トモ子	子どもの頃に出演した映画ニュースで阪東妻三郎氏にスカウトされて芸能界デビュー。童謡歌手やグラビアモデルとして活躍後、アメリカに留学したことが転機となった人生観について
240	"	2019	05月19日	"	"	1986年テレビ番組の撮影のため訪れていたケニアで、10日余りの間にライオンとヒョウに襲われた時の生々しいエピソードについて改めて伺う
239	119	2019	05月12日	東京大学IoTメディアラボラトリーディレクター・須磨学園学園長	西和彦	自分で起業した出版社の経営から2001年に退いたときの経緯や、教育者に転身して東大大学院でIoTの研究をけん引する今、未来の展望など
238	"	2019	05月05日	"	"	学生時代に起業し出版社を設立、パソコン黎明期の1970年代後半から90年代、ITビジネスの中心にいた頃のエピソードや、創業まもないマイクロソフトのビル・ゲイツ氏と意気投合し、日本向けに展開する事業を始めた頃のお話しなど
237	118	2019	04月28日	映画衣装デザイナー	黒澤和子	映画衣装デザイナーの仕事をするようになった経緯やその実際の仕事について、作品の中で衣装が果たす役割、晩年の黒澤監督の介護生活についてのエピソード
236	"	2019	04月21日	"	"	意外と知られていない娘の目から見た世界の巨匠・黒澤明監督の素顔や、黒澤組に誘われて入ったときの思い、黒澤家の子育て方法など
235	117	2019	04月14日	アジアラグビー協会名誉会長(ラグビーワールドカップの日本招致の立役者)	徳増浩司	大学卒業後、新聞記者を経てウェールズにラグビー留学したときのエピソードや、帰国後、茨城で高校のラグビー部を指導し、全国大会制覇。そしてラグビーワールドカップ日本招致に成功するまでのラグビー人生について

放送回数	ゲスト人数	年度	放送日	ゲスト(敬称略)	内容
234	"	2019	04月07日	"	"
233	116	2019	03月31日	ばあばの愛称で知られる現役最高齢の料理研究家	鈴木登紀子
232	"	2019	03月24日	"	"
231	115	2019	03月17日	毎日新聞社論説室専門編集委員	青野由利
230	"	2019	03月10日	"	"
229	114	2019	03月03日	落語家(真打)	柳亭こみち
228	"	2019	02月24日	"	"
227	113	2019	02月17日	女優・作家	中江有里
226	"	2019	02月10日	"	"
225	112	2019	02月03日	スペイン人のマンガ翻訳家	マルク・ベルナベ
224	"	2019	01月27日	"	"
223	111	2019	01月20日	日本郵便 切手デザイナー	玉木明
222	"	2019	01月13日	"	"
221	110	2019	01月06日	小松ばね工業会長(大田区の町工場)	小松節子
220	"	2018	12月29日	"	"
219	109	2018	12月23日	ノンフィクション作家	吉永みち子
218	"	2018	12月16日	"	"
217	"	2018	12月09日	"	"
216	108	2018	12月02日	彫刻家・東京藝術大学大学院教授	藪内佐斗司

放送回数	ゲスト人数	年度	放送日	ゲスト(敬称略)	内容
215	"	2018	11月25日	"	"
214	107	2018	11月18日	パナソニックの執行役員、ジャズ・ピアニスト	小川理子
213	"	2018	11月11日	"	"
212	106	2018	11月04日	数学者	藤原正彦
211	"	2018	10月28日	"	"
210	"	2018	10月21日	"	"
209	105	2018	10月14日	作家	荒俣宏
208	"	2018	10月07日	"	"
207	"	2018	09月30日	"	"
206	104	2018	09月23日	ダンサー	田中泯
205	"	2018	09月16日	"	"
204	103	2018	09月09日	国際教養大学 学長	鈴木典比古
203	"	2018	09月02日	"	"
202	102	2018	08月26日	元大関・歌手	増位山太志郎
201	"	2018	08月19日	"	"
200	101	2018	08月12日	ソプラノ歌手 (ほんの一握りしかない歌声「コロラトゥーラ」の持ち主)	田中彩子
199	"	2018	08月05日	"	"

放送回数	ゲスト人数	年度	放送日	ゲスト(敬称略)	内容	
198	100	2018	07月29日	映画作家	大林宣彦	映画を作っているのではなく、映画で敗戦と復興のフィロソフィー(哲学)を伝えて いると仰る大林様に、まだまだ衰えていない映画への意欲など
197	"	2018	07月22日	"	"	戦前は純粋な軍国少年で、戦後は「敗戦少年」「平和孤児」となったと仰る大林様 が、フィルムアーティストで生きていく決意をした意味について
196	"	2018	07月15日	"	"	幼少期、実家の蔵の中で見つけた映写機を蒸気機関車に見立てて遊んだことが きっかけで3歳で映画を作った頃のエピソードなど
195	99	2018	07月08日	お化け屋敷プロデューサー	五味弘文	日本で唯一「お化け屋敷プロデューサー」を名乗るようになったきっかけや、最新 の音響や映像技術も取り入れながら人間が演じる「生身のお化け」にもこだわり、 背筋も凍る怪奇の館を創り続ける人生観など
194	"	2018	07月01日	"	"	これまでの納涼お化け屋敷のイメージから一新、25年余りにわたって予想外の恐怖 を演出、大勢を絶叫させてきたお化け屋敷のプロフェッショナルに、最新のお化 け屋敷事情など
193	98	2018	06月24日	作曲家	浜圭介	森昌子様をイメージチェンジするための曲を作った時のエピソードや、大ヒット曲 「そして神戸」「街の灯り」「雨の慕情」などの誕生秘話。浜様がこだわる作曲作法 や、歌謡界のこれからについて
192	"	2018	06月17日	"	"	札幌で高校在学中に知人が応募したオーディションに合格。歌手から作曲家に転 身した経緯や、当時40万枚のセールスを記録した大ヒット曲「終着駅」「石狩挽歌」 「哀しみ本線日本海」「舟歌」などの誕生秘話
191	97	2018	06月10日	東京大学総合研究博物館教授	遠藤秀紀	遺体との格闘であり遺体の中に手を入れて触ってみないと分からない発見や、死 体を見る解剖学は、過度の経済合理性優先の圧力で、研究対象となる資料や標 本の維持がきわめて難しくなっていると云う現状について
190	"	2018	06月03日	"	"	死んだ動物を解剖し進化の歴史を研究しながら、将来の研究に役立てるため標 本に残す「遺体科学」についてや、自分の手で動物の秘密を解き明かすことにな った原体験について
189	96	2018	05月27日	作家(大田区の町工場で長年旋盤工を務 められながら作家を務め、直木賞、芥川 賞候補にもノミネート)	小関智弘	日本のものづくりを支える東京都大田区内の町工場で長年旋盤工として働きなが ら自らの労働体験に根差したノンフィクションや、同人誌に小説を執筆してきた人 生観など
188	"	2018	05月20日	"	"	機械やコンピュータがいくら進歩しても出来ない職人技。材料を見て、旋回させ、 適切な位置にブレ止めをかけてからやらないと出来ない、長い経験と多くの失敗 の積み重ねがあって初めてできる旋盤工の職人技について
187	95	2018	05月13日	ダイヤ精機社長 (大田区の町工場・NHKドラマ「マチ工場 のオンナ」の原作者)	諏訪貴子	社員たちから「あなた以外、後継者はいない」と請われ、親の町工場の事業継承 を決意。当初の経営難を脱し、若手職人の養成に尽力した上、リーマン・ショック も乗り越え黒字化を果たすなど、その手腕が注目を集めるようになるまで
186	"	2018	05月06日	"	"	32歳で育児やパートに追われる主婦だったが、父親の求めで町工場に2度入社 し、2度解雇された経緯など波瀾万丈人生について
185	94	2018	04月29日	人気グルメ雑誌「dancyu」編集長	植野広生	学生時代から、銀座のキャバレーで黒服バイトしたほか多数のアルバイトを経 験。新聞記者などを経て、経済誌の編集を経験後、様々な雑誌で食に関する記 事を執筆。その後グルメ雑誌の編集長になるまでの人生観
184	"	2018	04月22日	"	"	出版不況の逆風を押しつけ、発行部数を伸ばしている雑誌「dancyu」。一般読者 だけでなく料理人たちからも絶大な支持を得ている理由や、創刊直後からdancyu に携わってきた食いしん坊を地で行く人生観
185	93	2018	04月15日	ピアニスト(日本におけるショパンの第一 人者)	遠藤郁子	45歳で乳がんが見つかり一時は死を覚悟する中、ライバルでもあった母が死去。 輝かしい功績と離婚、借金、自死など、波乱に満ちた人生

放送回数	ゲスト人数	年度	放送日	ゲスト(敬称略)	内容	
184	"	2018	04月08日	"	母にピアノを習い、母を死なせるものかと必死でピアノを練習したエピソードや、ポーランドやフランスに15年間留学し、ピアノに生涯をささげてきた人生観など	
183	—	2018	04月01日	俳人	金子兜太	2月20日にご逝去された俳人の金子兜太様を偲び、追悼企画として2009年11月10日に収録した音源を再編集し、お届けしました。金子様には同年12月6日と13日に出演いただいております。当時100歳まで生きると仰っていた金子様の健康法や、日本銀行に在籍しながら俳人の道歩んだ人生観など
182	92	2018	03月25日	最強将棋ソフト「PONZNZA」の開発者 HEROZ(ヒーローズ)株式会社リードエンジニア	山本一成	進学校から東京大学に進んだという山本様の将棋はアマ五段の腕前。理系でもパソコンは苦手、数カ月間必死で勉強して最初のソフトを完成させたが、出来栄は散々で、なかなか人間には勝てなかった…
181	"	2018	03月18日	"	"	理系だがパソコンは苦手、数カ月間必死で勉強して最初のソフトを完成させた時の話から、佐藤天彦名人を破った将棋ソフト「PONZNZA」の開発秘話など
180	91	2018	03月11日	俳人	夏井いつき	俳句の都で知られる愛媛県松山市で俳句を始めて俳人になったいきさつや、ラジオで俳句の種まき活動を長年続けてこられた夏井様が今進めている企画などについて
179	"	2018	03月04日	"	"	俳句の添削をわかりやすくするなどバラエティ番組でもお馴染みの夏井様。5分で一句作ることから始めたという俳句の魅力や、楽しみ方について
178	90	2018	02月25日	絵本作家	のぶみ	両親が牧師の家庭で育ち、小学生の頃のいじめや2度の自殺未遂、高校時代の荒れた生活からチーマーの総長になった頃の話や、奥様との出会いがきっかけで始まった今の仕事に繋がる絵本づくりなど、人生観につきお伺いする予定です。
177	"	2018	02月18日	"	"	38歳にして人気者になった背景や、絵本業界では異例の販売部数を達成出来た理由、「母の死」をテーマに親子の絆を描きベストセラーになった作品が出来るまで
176	89	2018	02月11日	スタイリスト	原由美子	ファッションの楽しさを伝えるため生涯現役を宣言しながら、長年パリ・コレクションに通い、最新のモードを紹介してきた人生観についてお伺いする予定です。
175	"	2018	02月04日	"	"	1970年代創刊の有名女性誌などの誕生にかかわった頃のスタイリストの仕事についてや、旅や食などとともにライフスタイルとしてファッションを提案する仕事について
174	88	2018	01月28日	俳優	前田吟	子供の頃苦勞し、俳優になろうと思った経緯や大阪で働きながら夜は演劇学校へ行き、その後上京して俳優座養成所に入り俳優デビュー、今日までの人生について
173	"	2018	01月21日	"	"	映画『男はつらいよ』で寅さんの妹さくらの夫の博を演じてきた前田様。寅さんこと故・渥美清さんとの思い出や『男はつらいよ』の舞台裏について
172	87	2018	01月14日	東海大学教授・スポーツ心理学者	高妻容一	数々のオリンピック選手やプロ野球選手を指導してきたスポーツ心理学の第一人者に、2020年に開催される東京オリンピックを前に、海外と比べ日本の選手の方が練習時間は長いのにオリンピックなどでなかなか勝てない理由について
171	"	2018	01月07日	"	"	科学的メンタルトレーニングを80年代にアメリカで学んだ経緯や、帰国後、日本でその普及活動で苦勞したことなど
170	86	2017	12月31日	エッセイスト・俳人	吉田類	各地の酒場を放浪する人気番組のナビゲーターとして知られるようになるまでや、画家になる夢を携えてパリへ行った当時の旅の話などにつき
169	"	2017	12月26日	"	"	酒場のカリスマに大人飲みの美学や、ハンチング帽をかぶり全身黒づくめのスタイルへの拘り、酒の楽しみ方や健康法、独自の酒の肴の調達方法など

放送回数	ゲスト人数	年度	放送日	ゲスト(敬称略)	内容
168	85	2017	12月24日	総合卸商社エトワール海渡社長 早川謹之助	美大を卒業後、アメリカでデジタルデザインを学び、帰国後はデザイン事務所を起業。異色の経歴の持ち主の早川さんが、100年を超える歴史をもつ現金問屋の7代目に就任した経緯や、チャレンジなど
167	84	2017	12月17日	落語家 古今亭文菊	理不尽さに耐えてきた苦労の経験が観客の共感を得られる人柄となってにじみ出るのが噺家だと仰る文菊様。古典落語の想像の世界に浸ってもらうために努力していらっしやることや、落語において最も大切なことなど
166	"	2017	12月10日	"	落語界に入った当時から、10年目にして先輩28人を追い越す大抜きてで真打ち昇進を果たすまで
165	83	2017	12月03日	小説家(直木賞など様々な賞を受賞され中国の古代史と小説の第一人者) 宮城谷昌光	意外なことがキッカケで夢の小説家デビューしたときのエピソードや、人物描写が面白いため長編でありながらも引き込まれる作品の魅力
164	"	2017	11月26日	"	若い頃から小説家になりたかった宮城谷様が努力されてきたことなど
163	82	2017	11月19日	シナリオライター (極道の妻たちシリーズ、仁義なき戦いなど) 高田宏治	「極道の妻たち」シリーズなどで、女優が主演を演じるようになった経緯や、シナリオライターとして女優に云わせる啖呵を考案したときのエピソードなど
162	"	2017	11月12日	"	「鬼龍院花子の生涯」「極道の妻たち」シリーズなどを手がけられてきた高田様に、任侠映画と実録ヤクザ映画の違いやシナリオを書くための取材法や、夏目雅子様を起用した裏話など
161	81	2017	11月05日	国際NGO「WCS」(野生生物保全協会) 技術顧問 西原智昭	アメリカのNGOに現地採用された経緯や、知人のアメリカ人から「日本人が象牙を使っているからマルミゾウが減る」と諭され、日本人で唯一、コンゴ共和国に住みながら保護活動に取り組む生活について
160	"	2017	10月26日	"	コンゴ共和国の熱帯雨林に生息するマルミゾウをおよそ20年にわたって調査研究、保護活動の実際やその意味など
159	80	2017	10月15日	沼津港深海水族館館長 石垣幸二	「魚のスペシャリストになりたい」と海外への憧れと海への愛着から起業。人との巡り合いから世界28カ国の水族館に希少な海洋生物を納入するまでになった経緯など
158	"	2017	10月08日	"	「海の手配師」と呼ばれ、国内はもとより世界各地から海洋生物の受注を受け、捕獲から発送までを請け負うビジネスについて
157	79	2017	10月01日	由紀精密社長 (V字回復で宇宙目指す茅ヶ崎市の町工場) 大坪正人	金属切削加工で、航空機や人工衛星の部品をJAXAや海外の大手メーカーなどに納め、経営危機にあった会社の業績をV字回復させて伸ばし続けてきた3代目の人生観など
156	"	2017	09月24日	"	ネジ製造から始まり、公衆電話のカードリーダーの部品を作る下請けだった町工場が、およそ10年で大企業に引けを取らない町工場に成長、航空宇宙産業に挑戦するまでについて
155	78	2017	09月17日	女優 白石加代子	公務員を辞め25歳で早稲田小劇場に入団。演出家の鈴木忠志氏の下、看板女優となり「憑依の女優」や「狂気女優」ともいわれ、元劇団員と結婚、退団。蜷川幸雄氏をはじめ多くの演出家との「自我」取り外して舞台を楽しむ女優人生など。
154	"	2017	09月10日	"	怖い話や不思議な話を集めた朗読シリーズ「百物語」を2014年に終えた白石様。22年がかりの仕事を完結させるまでやライフワークとしてきた舞台への思いについてなど

放送回数	ゲスト人数	年度	放送日	ゲスト(敬称略)	内容
153	77	2017	09月03日	漫画家 ヤマザキマリ	中学生の時に単身ヨーロッパを旅行後、17歳でイタリアに美術史と油絵を学びに留学。27歳のときシングルマザーとして出産後、日本に帰国し、漫画家デビュー。イタリア人と結婚後も夫の仕事の関係で、中東やポルトガル、アメリカに住むなど、国境にとられない生き方を体現してきた人生観など
152	"	2017	08月27日	"	"
151	76	2017	08月20日	ホテルオークラ東京ショッピングアーケード「SHOE SHINE」オーナー/靴磨き職人 井上源太郎	1960年代、都心の別のホテルでアルバイトとして始めた靴磨きの腕が評判をよび政治家、ジャイアント馬場様など、国内外の多くの著名人が信頼を寄せ、靴磨きを依頼されている。往年の名女優オードリー・ヘプバーンも来日時に何度も訪れたというエピソード、長年、古くからのお客様を大切にしてくられた接客の極意など
150	"	2017	08月13日	"	"
149	75	2017	08月06日	元プロテニスプレイヤー 杉山愛	世界の有名選手の中で印象に残っている選手とその方の魅力、世界各地でツアー生活をするテニスならではの選手生活。引退後、自分のやりたいことをリストにした心境など
148	"	2017	07月30日	"	"
147	74	2017	07月23日	円谷プロ社長 大岡新一	脚本家の金城哲夫氏らが考えたウルトラマンシリーズの根底にある哲学。大岡氏が大学卒業後、家族の大反対を背にこの世界に入った経緯や、巨匠カメラマンの助手について勉強し特撮カメラマンになるまでの日々。そして、円谷プロの社長に上り詰めるまで、人生観などについて
146	"	2017	07月16日	"	"
145	73	2017	07月09日	ジャズシンガー 綾戸智恵	アメリカに憧れ費用を稼ぎ反対する母親を説得して渡米、20年近く日本とアメリカを行き来する生活をしているうちに結婚、出産、そして離婚。34歳で帰国後、色々な職業を転々としながら、デビューするまでの日々について
144	"	2017	07月02日	"	"
143	72	2017	06月25日	キャスター 国谷裕子	3歳の頃、紙の鍵盤のピアノとの出会いから「ピアノごっこ」を始めたという綾戸様。小学生の頃、音楽に興味を持つキッカケになった曲についてや、恩師との出会いなど
142	"	2017	06月18日	"	"
141	71	2017	06月11日	フォーク歌手 高石ともや	激動の時代にワールドニュースのキャスターを担当してきた国谷さんが心機一転。多岐に渡るジャンルを扱う番組「クローズアップ現代」を担当する決意をした理由や、「クローズアップ現代」でキャスターとして拘ってきたことなど
					子どもの頃から海外を行き来する生活していた国谷様がアメリカの大学を卒業後、帰国して日本の会社に就職するもすぐに退社し、世界一周旅行に出かけたこと。その後ジャーナリズムの世界に興味を持つようになっていった経緯など
					アメリカに行って感じたこと、ボブ・ディランの歌を、替え歌にして誕生したヒット曲。哲学者の鶴見俊輔様に言われた忘れられない一言や、奥様との出会い。永六輔様と長年続けてきたコンサートの話や、永さんのヒット曲に纏わる秘話など

放送回数	ゲスト人数	年度	放送日	ゲスト(敬称略)	内容
140	"	2017	06月04日	"	"
139	70	2017	05月28日	俳人、文筆家	堀本裕樹
138	69	2017	05月21日	ノンフィクション作家、近代史研究者	保阪正康
137	"	2017	05月14日	"	"
136	68	2017	05月07日	日本パラリンピアンズ協会会長 (92年バルセロナから2012年ロンドンまで、6大会連続出場で金5個を含む計21個のメダルを獲得)	河合純一
135	"	2017	04月30日	"	"
134	67	2017	04月23日	棋士(将棋・史上最年長棋士として現役)	加藤一二三
133	"	2017	04月16日	"	"
132	66	2017	04月09日	明治大学法科大学院教授	瀬木比呂志
131	"	2017	04月02日	"	"
130	65	2017	03月26日	東京大学名誉教授(財政学の第一人者)	神野直彦
129	"	2017	03月19日	"	"
128	64	2017	03月12日	カラーコーディネーター 「色のひと®」「カラーキュレーター®」	七江亜紀

放送回数	ゲスト人数	年度	放送日	ゲスト(敬称略)	内容	
127	"	2017	03月05日	"	"	
126	63	2017	02月26日	俳優 (「5万回斬られた男」の異名を持つ斬られ役)	福本清三	「5万回斬られた男」の異名を持つ斬られ役一筋の俳優人生、トム・クルーズ主演のアメリカ映画「ラストサムライ」に出演した時の経緯や、初の主演作品「太秦ライムライト」に出演した時のエピソードなど
125	"	2017	02月19日	"	"	中村錦之助(萬屋錦之介)様や、美空ひばり様らスターを輝かせた一方で、鮮やかな斬られっぷりでファンを魅了。この世界に入った経緯から、斬られ役としての俳優人生を歩み始めた頃について
124	62	2017	02月12日	ハーバード大学シニアフェロー (元陸上自衛隊東部方面総監)	渡部悦和	トランプ政権の誕生によって、今後気になる米中関係、米口関係、そして日本の取るべき姿勢など
123	"	2017	02月05日	"	"	東京大学を卒業後、自ら自衛隊に入った経緯、幹部候補生学校での訓練についてや、35歳頃激動のドイツに留学、冷戦下のプラハや東西ドイツ軍から学んだことなど、現在の各国トップなど
122	61	2017	01月29日	四国霊場栄福寺住職	白川密成	住職になってよく聴かれるようになったというお布施などのお寺に関する素朴な疑問や、若くして住職になってのご苦労や心がけていること、永福寺が発信するブログ、今のお遍路ブームの背景など
121	"	2017	01月22日	"	"	四国お遍路について、24歳で住職に転身した経緯、およそ100日間の修行後「阿闍梨」の資格を得た時の話しや、尼僧でもある奥様との意外な出会いなど
120	60	2017	01月15日	作家	池澤夏樹	世界を辺境から見つめ、文学の眼鏡と科学の眼鏡を携え旅先で執筆を続けたこと、「日本文学全集」の編集を引き受けた理由や、父で作家の福永武彦氏への思いなど
119	"	2017	01月08日	"	"	30代の3年間をギリシャに住み、40代の10年間を沖縄に暮らし、60代の5年間をフランスで過ごし、現在札幌在住の池澤様に、詩や翻訳、小説、エッセーなど多くの著作物を手がけてこられた作家人生など
118	59	2017	01月01日	株式会社第一興商 代表取締役社長 (カラオケ業界トップ)	林三郎	「うたと音楽」を活用した介護予防・健康増進への取り組み、高齢者同士の交流・健康づくりに役立てるなど健康産業でも活躍されているお話など
117	"	2016	12月30日	"	"	カラオケ機器、ボックス店共に、業界トップの座を誇るまでになった第一興商様が、カラオケ産業でここまで発展してきた経緯や、カラオケに対する熱い思いなど
116	58	2016	12月25日	写真家 (日本初の女性報道写真家)	笹本恒子	三笠宮崇仁さまのご家族の写真を、戦後間もなく撮影したときのエピソードや、女性が冷遇されていた当時、明治生まれの女性たちを撮影したときの思いなど
115	"	2016	12月18日	"	"	マッカーサー元帥夫妻に直接声をかけて、夫妻の撮影に成功したときのエピソードや、はじめは家族に内緒でカメラマンになったエピソードなど
114	57	2016	12月11日	建築家	坂茂	紛争地帯や災害現場を飛び回り「行動する建築家」の異名を持つ坂様。国際的な支援活動と、素材を生かした優美な表現を両立させ「建築の世界で稀な存在」として建築界のノーベル賞と呼ばれるプリツカー賞を受賞したときの思いなど
113	"	2016	12月04日	"	"	紙、木、布、輸送用コンテナなど、弱いと云われる素材を災害現場の仮設住宅に活用されたり、ダイナミックな美術館の空間を形作られております。本来、主役にならないような材料に目を向け、制約があるからこそ広がる独自のスタイルにこだわる理由など

放送回数	ゲスト人数	年度	放送日	ゲスト(敬称略)	内容	
112	56	2016	11月27日	株式会社テムザック 代表取締役 (福岡県宗像市のロボット開発会社)	高本陽一	国内外約50の大学や研究室、さまざまな企業との連携によって技術を集約し、実用ロボットを生み出してきたテムザック。「ロボットは人間のまねをするのではなく、人間ができないことをする機械」と話す高本様の思いなど
111	"	2016	11月20日	"	"	世界各国から開発依頼や受注が舞い込む理由や、これまで開発してきた車いすロボットや、災害救助ロボット、留守番ロボットなどを、開発・商品化するまでの苦労やエピソードなど
110	55	2016	11月13日	作家	江上剛	企業は不祥事をなぜ繰り返すのか、組織の内部にどんな問題があるからなのかなど、銀行内で「隠蔽の天才」と呼ばれていた江上様が支店長も務めた後、退行して小説家になった経緯など
109	"	2016	11月06日	"	"	映画『金融腐蝕列島 呪縛』のモデルにもなった作家の江上様。第一勧銀総会屋事件で混乱收拾に尽力したものの、歴代頭取も含めて十数人の逮捕者が出た上、元頭取の一人が自殺するという悲惨な事件に発展した背景など
108	54	2016	10月29日	書道家	武田双雲	文字から性格診断をしたり、思い浮かぶ漢字一文字から心理状態を占ったり、「きれいな字を書けたら…」との思いがよぎった人に、書道を楽しむ武田双雲流の極意など。
107	"	2016	10月16日	"	"	アインシュタインに魅せられ理系大学を卒業後、大手通信会社に入ったもののすぐに退社。ストリート書道から書道家の道を歩み始めた頃のエピソードや、書に魅せられた経緯など。
106	53	2016	10月09日	埼玉医科大学国際医療センター 心臓血管外科センター長	新浪博士	順天堂大学の助教時代師事した天野篤氏から直々に伝授されたことや、ローソン代表取締役CEOを務める兄の新浪剛史氏から学んだことなど
105	"	2016	10月02日	"	"	外科医を「職人」であり「手術は生活の一部」と考え「生活の8割は心臓外科医」と言い切る理由や、日本の心臓外科医でトップクラスの手術数をこなす中、集中力を維持する秘策など
104	52	2016	09月26日	囲碁棋士	石田 芳夫	木谷實門下で学び、独立を許されるまでの道のりや、同門の加藤正夫氏、武宮正樹氏と共に「木谷三羽鳥」と注目された頃の話や、細密な形勢判断とヨセの正確さから「コンピューター」の異名を持つまでになったエピソードなど
103	"	2016	09月25日	"	"	囲碁ファンだった父の薦めで、親元を離れて住み込みで木谷實九段門下に入門。兄弟子に大竹英雄氏、弟弟子に当たる加藤正夫氏・趙治勲氏などと共に、内弟子として囲碁を学んだ日々や、一人前の囲碁棋士になるまでの道のりなど
102	51	2016	09月18日	動物写真家	前川貴行	動物写真の醍醐味、作品を通して伝えたいこと、これから撮影したい動物。アメリカやアフリカを主な活動場所として、野生動物をテーマに撮影する魅力など
101	"	2016	09月11日	"	"	クマに魅せられた理由や、アラスカやカナダの極地で撮影する苦労話。山中でクマなどの野生動物と遭遇した時の衝撃や、被写体とどう馴染んでいくかなど
100	50	2016	09月04日	京都大学大学院 人間・環境学研究科 教授	鎌田浩毅	震災後時間を経て風化してしまう我々の防災意識についての考え方や、過去から分かる地震予知、また富士山噴火の可能性について
99	"	2016	08月28日	"	"	火山に興味を持った理由や、学生に授業を楽しんでもらうための秘策、過去を学ぶと見えてくると言う驚愕の地震予知など
98	49	2016	08月21日	元女子サッカー日本代表監督 十文字学園女子大学副学長	佐々木則夫	なでしこジャパンが優勝した当時を振り返りながらアメリカ戦についてや、なでしこジャパンにとってのアメリカチームの存在、2020年に向けての抱負など
97	"	2016	08月14日	"	"	大手通信会社の広報担当だったサラリーマン時代の話や、退社して女子サッカー監督になる決意をした経緯、女子選手たちとの佐々木流のコミュニケーション
96	48	2016	08月07日	水族館プロデューサー	中村元	魅力ある水族館をつくるために何が必要なのか、また本来の水族館の楽しみ方についてや、中村様オススメの水族館について

放送回数	ゲスト人数	年度	放送日	ゲスト(敬称略)	内容	
95	"	2016	07月24日	"	"	
94	47	2016	07月21日	慶應義塾大学環境情報学部長兼 慶應義塾大学環境情報学部教授	村井純	「ベンチャー起業家王国」とも呼ばれる慶應大学SFC。SFCではどのようにして社会の問題を発見・解決していく実践型人材や社会変革者を生み出し続けているのか、SFC独自の人材育成法など
93	"	2016	07月17日	"	"	日本におけるインターネット環境を作り上げた村井様に、インターネット黎明期に目指したものを振り返りながら、インターネット環境の現在と未来をどう見ているの
92	46	2016	07月03日	作詞家、作家、プロデューサー	阿木耀子	ご主人の宇崎竜童様と共に、山口百恵様の曲の作詞・作曲を手掛け、黄金時代を支えてこられた当時は振り返りながら、ご夫妻でこれからやっていきたい夢など
91	"	2016	06月26日	"	"	作詞家デビューの話、山口百恵様との出会い、多くのアーティストに詞を提供、数々のヒット曲を持ち、その曲に込めた思いなど
90	45	2016	06月19日	理化学研究所理事長	松本紘	ハンディーキャップを持つお子さんを育てられてわかったことや、京都大学時代の仕事、理化学研究所の役割やこれから目指すことなど
89	"	2016	06月12日	"	"	貧しいながらも教育熱心な母の教え、京都大学に入学の経緯や学生時代、京大総長になるまでのエピソード
88	44	2016	06月05日	第一生命経済研究所主席研究員	小谷みどり	日本人独自の二人称の死に対する考え方や、死にかたの質。ご自身の体験から離死別した体験者でつくったという「ボツイチの会」の取り組みなど
87	"	2016	05月29日	"	"	人生の終活を研究するようになった理由や、日本人の死に対する考え方、時代ごとに変化する葬式の考え方や、そうなった社会背景など
86	43	2016	05月22日	漫才師	宮川大助・花子	それぞれ違う師匠のもとで芸人になり、コンビを組むまでの経緯や、結婚して夫婦漫才コンビとして活躍するまで
85	"	2016	05月15日	"	"	度々訪れた夫婦の危機をどう乗り越えてきたのか、子供たちからいかに助けられてきたのかなど
84	42	2016	05月08日	染織研究家	木村孝	京都の染色の家に生まれ、女学校を卒業後、京都新聞の記者を経て渡米。女性染色作家として、きものや帯のデザイン製作を手掛けてこられたキャリアウーマンの先駆けともいえる生き方など
83	"	2016	05月01日	"	"	1920年生まれの木村様に、木村様流の着物の楽しみ方や、歳を重ねたからこそわかったきたと云う着物の魅力、日本の染と織の魅力など
82	41	2016	04月24日	歌手	石川さゆり	歌い方へのこだわりや、時代ごとの歌をまとめる取り組み。石川様が考える歌の役割、日本人の面白さを大切に作る姿勢など
81	"	2016	04月17日	"	"	大ヒット曲「津軽海峡冬景色」や「天城越え」をいま改めて聴きながら、歌詞のすばらしさや、どんな心境で歌っていたのか、その知られざる誕生秘話など
80	40	2016	04月10日	ヤオコー会長	川野幸夫	先代の母親の姿を見て当初は小売業を継ぎたくなかったが、司法の世界を東大で勉強して卒業後なぜか小売業を継ぐ気になった理由など
79	"	2016	04月03日	"	"	26年間増収増益を続けてきた背景、独自の個店経営の中身、スタッフの教育方法、心配り、経営哲学など
78	39	2016	03月27日	宮内庁式部職楽部前主席楽長	大窪長夫	海外での宮内庁楽部雅楽演奏会の反響や、宮内庁楽部の仕事内容、代々受け継がれていく楽家制度など
77	"	2016	03月20日	"	"	宮内庁楽部についてや、雅楽楽器についてとその演奏法、宮内庁で続けられてきた雅楽の伝承法など
76	38	2016	03月13日	フリーアナウンサー	沼尾ひろ子	地方のテレビ局を退社後、民放ラジオ局で活躍した当時の話から、脳梗塞の前触れや初期症状、失語症に見舞われたときの心境など

放送回数	ゲスト人数	年度	放送日	ゲスト(敬称略)	内容
75	"	2016	03月06日	"	"
74	37	2016	02月28日	漫画家	柴門ふみ
73	"	2016	02月21日	"	"
72	36	2016	02月14日	日本私立学校振興・共済事業団理事長	河田悌一
71	"	2016	02月07日	"	"
70	35	2016	01月31日	ノンフィクション作家	半藤一利
69	"	2016	01月24日	"	"
68	34	2016	01月17日	映画監督	滝田洋二郎
67	"	2016	01月10日	"	"
66	33	2016	01月03日	アース製薬 研究部生物飼育課係長	有吉立
65	"	2015	12月27日	"	"
64	32	2015	12月20日	歌舞伎俳優	中村芝雀
63	"	2015	12月13日	"	"
62	31	2015	12月06日	テレビプロデューサー、舞台演出家	石井ふく子
61	"	2015	11月29日	"	"
60	30	2015	11月22日	水中写真家	中村征夫
59	"	2015	11月15日	"	"
58	29	2015	11月12日	長野オリンピック スピードスケート銅メダリスト	岡崎朋美
57	"	2015	11月01日	"	"
56	28	2015	10月30日	女優	鳳蘭

放送回数	ゲスト人数	年度	放送日	ゲスト(敬称略)	内容	
55	"	2015	10月18日	"	"	
54	27	2015	10月11日	文楽 人形主遣い	吉田玉男	中国人のご両親のもとに育ち、親に内緒で宝塚歌劇団に入った経緯や、入団してから劣等生だったにもかかわらずトップスターになったことなど
53	"	2015	10月04日	"	"	吉田玉女改め二代目吉田玉男へ、二代目を襲名してからの芸の道。戦後の人形浄瑠璃文楽を牽引した人形遣い 初代・吉田玉男の芸を吉田玉女改め二代目吉田玉男として、どう受継いでいくのかなど
52	26	2015	09月27日	京都大学人文科学研究所 教授	山室信一	初めはアルバイトから文楽の世界に入り、35年以上師匠の芸をそばで見つめた修行生活から、文楽史に燦然と輝く名跡を二代目として襲名するまでなど
51	"	2015	09月20日	"	"	恩師・丸山眞男氏から学んだものの見方、思考の楽しさについてや、フィールドワークを大切に理由、アジアを皮膚感覚で知る政治家が居なくなった今こそ考えるべきことなど
50	25	2015	09月13日	作曲家	弦哲也	今の時代の特色や人々の動きについて、かつてと比較しながらどう考えるべきかなど
49	"	2015	09月06日	"	"	石川さゆり氏の大ヒット曲「天城越え」の誕生エピソードから、石原裕次郎氏や美空ひばり氏にとって最期の曲となった舞台裏など
48	24	2015	08月30日	歴史学者/東京経済大学名誉教授	色川大吉	歌手を目指して上京し、歌手から作曲家に転身を決意した 北島三郎氏との出会いや、大ヒット曲「与作」の誕生秘話など
47	"	2015	08月23日	"	"	社会運動にのめり込んでいった理由や、60年安保と今の安保法制に対する民衆の違い、水俣の漁民たちの生活史を聴いてまとめる活動など
46	23	2015	08月16日	東京・南麻布「分とく山」総料理長	野崎洋光	あえて地方の山村へ行き教師として民衆史を研究した経緯や、東京に戻ってきてから芝居の世界に身を置いたり、自分史と云う言葉をつくった頃のお話など
45	"	2015	08月09日	"	"	上京後、料理人修行で朝から夜中まで働いた時代の話や、人生を変えた師との出会い。ユネスコの無形文化遺産に登録された日本食。今の和食ブームに浮かれていますか
44	22	2015	08月02日	国立情報学研究所 教授	新井紀子	福島の代々農家で育ち、小学生の頃から台所に立っていた野崎さんが料理人を目指した理由。家庭料理と料理屋の料理には別のルールがあるなど、食文化に対する哲学など
43	"	2015	07月26日	"	"	ロボットは東大に入れるか(東ロボ君)というプロジェクトについてや、現時点でのロボットの学力、意外な人工知能の仕組みについてや、その研究で将来分かることなど
42	21	2015	07月19日	歌人	岡井隆	大学で文系学科に入ったにもかかわらず、数学の面白さに魅せられてアメリカに留学した話や、数学者への道を諦め、その後情報学の世界に転向した経緯など
41	"	2015	07月12日	"	"	歌人の家に生まれ医学部に進学後、医師としてのキャリアや歌壇での名声を捨てて「蒸発」したこともある有為転変の人生観など
40	20	2015	07月05日	長宗我部家17代目当主	長宗我部友親	宮中歌会始の元選者として、選者の仕事についてや、宮内庁御用掛を務め、天皇皇后両陛下など皇族方に和歌の指導をされる際のエピソードなど
39	"	2015	06月28日	"	"	学生時代に芝居にのめり込み、卒業後メディアで仕事をして、自らのルーツについて「封印」してきたと云う人生観など
38	19	2015	06月21日	歌手	デューク・エイセス	四国統一をなしとげ、天下を夢みるも、関ヶ原の戦いに敗れ、大坂夏の陣で徳川家康により本流が絶える長宗我部家についてや、ルーツの封印解き、一族の秘話を発掘していると云う人生観など
						4人の男性コーラスグループで歌い続けてこられた舞台裏のエピソードや、結成60年を迎えて作られた曲や、これからの音楽活動など

放送回数	ゲスト人数	年度	放送日	ゲスト(敬称略)		内容
37	"	2015	06月14日	"	"	結成当時(今年で結成60年)のエピソードから、男性コーラスの魅力に拘ってきた理由。ジャズをはじめ、多彩なジャンルに挑戦し続けてきた活動を振り返ってなど
36	18	2015	06月07日	弁護士	木村晋介	20年前の地下鉄サリン事件で、いまだ後遺症に苦しむ被害者の方々を支援する活動や、オウム事件の坂本弁護士一家救出運動などについて
35	"	2015	05月31日	"	"	作家 椎名誠氏らと同じ宿で共同生活を送ったという学生時代の話から多芸な一面、消費者問題、犯罪被害者支援問題などに深く関わってこられた弁護士の仕事について
34	17	2015	05月24日	法政大学 総長	田中優子	江戸文学に興味を持った理由や、江戸時代の人々にひかれた経緯、江戸時代の優れた文化がどこから入ってきたのかなど、江戸文化研究の魅力について
33	"	2015	05月17日	"	"	東京六大学初の女性トップ誕生と注目され就任から1年あまり、法政大学の将来構想や、ご自身が学生運動に参加していた頃の思い出など
32	16	2015	05月10日	女優	富士真奈美	女優という仕事に執着はなかったし、いつでもやめられると思っていたという理由や、仕事も欲を持たず、あくせくしない人生観など
31	"	2015	05月03日	"	"	子供の頃から好きなものは、オペラと俳句と野球と仰る富士氏に、俳句を始められたキッカケや魅力、句会を通しての人生の楽しみ方などを伺う
30	15	2015	04月26日	漫画家	松本零士	漫画家を目指して上京した当時の破天荒なアパート生活や、松本アニメブームを巻き起こしてきた奇想天外な漫画家人生など
29	"	2015	04月19日	"	"	5歳の頃からアニメに興味を持っていた少年時代の話や、終戦後、父上から教わったこと、火星や宇宙への憧れなどについて
28	14	2015	04月12日	作家	朝井まかて	井原西鶴をテーマにした作品※2を書こうとされた経緯や、コピーライターから作家に転身された理由など
27	"	2015	04月05日	"	"	候補になることもないままいきなり直木賞を受賞した時の話や、江戸時代の園芸を題材にした作品を書こうと思った理由など
26	13	2015	03月29日	アコーディオニスト	coba	イタリアに留学し、アコーディオンコンクールで世界一になり帰国。最初は、全くオファーがなかったもののある日を境に一躍時の人。それから今日を迎えるまでのアコーディオニスト人生など
25	"	2015	03月22日	"	"	日本では余り知られていなかった楽器アコーディオンの魅力にはまった理由や、世界一のアコーディオニストになるまでの努力や、留学エピソードなど
24	12	2015	03月15日	声楽家	安田祥子	別々の音楽の道を行っていた姉妹と一緒に童謡唱歌を歌うようプロデュースしたお母様の思い出や、新しいスタイルのコンサートを始めた頃のエピソードなど
23	"	2015	03月08日	"	"	児童合唱団から歌を習い始め声楽家の道を行ってこられた安田さんが、由紀さおりさんと姉妹で童謡を歌う決断をされた経緯など
22	11	2015	03月01日	タレント	西川きよし	やすきよ漫才の誕生秘話から、奥様ヘレンさんとの出会いから結婚。政界に入った経緯や議員人生、これからの生き方論など
21	"	2015	02月22日	"	"	自動車修理の仕事から芸能界に転身した経緯や、吉本新喜劇に入ってからの下積み生活、横山やすしさんとの出会いなど
20	10	2015	02月15日	作家	佐藤愛子	同人誌に参加し、自分の作品を出版社に売り込み直木賞を受賞。夫の借金返済のために書き続けたという作家生活など
19	"	2015	02月08日	"	"	数十年前に直木賞をとった小説の続編を最近書かれた理由や、若いころ小説家になろうと決めた意外なきっかけなど
18	9	2015	02月01日	プロサッカー選手	柴村直弥	サッカーの技術を磨くために、海外のサッカーチームを転戦しながら、自分の可能性を試し続けるサッカー選手人生

放送回数	ゲスト人数	年度	放送日	ゲスト(敬称略)	内容
17	"	2015	01月25日	"	"
16	8	2015	01月18日	同志社大学局員教授・ 京都女子大学客員教授	橋木俊詔
15	"	2015	01月11日	"	"
14	7	2015	01月04日	相撲親方(元横綱武蔵丸)	武蔵川光偉
13	"	2014	12月28日	"	"
12	6	2014	12月26日	佐倉アスリート倶楽部代表	小出義雄
11	"	2014	12月21日	"	"
10	5	2014	12月07日	棋士(囲碁)	趙治勲
9	"	2014	11月30日	"	"
8	4	2014	11月23日	作家	山口恵以子
7	"	2014	11月16日	"	"
6	3	2014	11月09日	海洋堂 代表取締役 (海洋堂ホビー館四万十 館長)	宮脇修
5	"	2014	11月02日	"	"
4	2	2014	10月26日	吉野家ホールディングス会長	安部修仁
3	"	2014	10月19日	"	"
2	1	2014	10月12日	歌手	ペギー葉山
1	"	2014	10月05日	"	"